

令和5年度 馬渡小中学校経営方針

【令和5年度の重点目標】

- 学力の向上)授業・単元のユニバーサルデザイン化により、学びやすさ・理解の深まり・関心や意欲の高まりを目指す。
- 心の教育)人権・同和教育や道徳教育を柱にした UD 教育の充実(児童生徒対応力の向上)
- 健康・体づくり)生活実態調査をもとに、家庭・保護者との連携
- 業務改善) ICT 利活用による業務の効率化、きめ細かな指導(個別最適な学び)の充実
- 小中連携)小中一貫教育による開発的生徒指導の実践(出番―役割―承認)

学校教育目標

良さを見つけ、良さを伸ばす

～ 自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に ～

- | | |
|------------|--|
| 【めざす学校像】 | ○活力に満ちあふれる学校
○子どもに出番と役割が保障され認め合う学校
○島民に愛される学校 (あいさつ・笑顔・努力) |
| 【めざす児童生徒像】 | ○思いやりと感謝の心を持ち、助け合う児童生徒
○すすんで学び、主体的に行動して、個性を伸ばす児童生徒
○島を愛し、島を誇りに思う児童生徒 |
| 【めざす教師像】 | ○教育理念に支えられた教育愛と使命感のある教師
○研修に励み、実践的指導力を磨く教師
○島の諸事情を理解し、島民と積極的にふれあう教師 |

前期(小1・小2・小3・小4年生)

【基礎期】学びの習慣化

中期(小5・小6・中1年生)

【充実期】学び方の定着・発展

後期(中2・中3年生)

【発展期】自己学習力の形成

●学力の向上

- 全職員による共通理解と共通実践
- ・個別最適な方法による基礎学力の定着
- ・授業・単元の UD 化による学びへの関心・意欲の向上
- 家庭学習の充実

●健康・体づくり

- 「望ましい生活習慣の形成」
- 「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」

◎志を高める教育の充実
(繋がる力の育成)

●心の教育

- 児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動
- いじめの未然防止、早期発見、早期対応体制

○連携

- 小中学校職員の協働による教育実践
- 基本的な学習習慣の系統性と定着
- 地域連携の推進

●業務改善

- 個別最適な学習に向けた ICT 利活用教育の実施
- 業務効率化の推進